

3月18日月曜日には、小学部中学部の卒業証書授与式が行われました。

卒業生23名のみなさん、御卒業おめでとうございます。

練習では、体調不良等で全員が同じ場所に集まることができず、クラスやグループで練習をすることしかできない日が続きました。しかし、この特別な卒業証書授与式という日に向けて、クラスやグループで取り組んできた練習の成果を、全体練習で存分に発揮することができました。そして、その成果が実り、式当日にはどの卒業生も、練習以上に堂々とした佇まいで卒業証書を手にすることができました。

校長式辞では、卒業生へ「成長してきた自分自身に自信をもって胸を張り、新しい出会いを喜びとして歩み続けてください。」と、応援のメッセージが述べられました。

来賓祝辞では、本校PTA会長 大旗歩様からPTAを代表して、とても温かなお祝いのメッセージを贈っていただきました。

在校生の送辞では、練習を重ねるごとに洗練されていく舞台上での姿勢や先輩への感謝の言葉。本番での堂々たる姿。

そして、卒業生からの答辞では、様々な困難に立ち向かいながらも、仲間と共に乗り越えてきた3年間の思いと培ってきた力、保護者への感謝が綴られました。練習のときよりも更に自信に満ち溢れた表情と大きな声で放つ言葉には決意と重みが加わっていました。

最後には、会場に響く式歌「Believe」を歌い、一人一人が自信に満ち溢れた表情で会場を去りました。その瞬間、卒業生23名全員が、大きな期待と希望をもち、中学部や高等部という次のステージに歩みを進めていくことでしょう。

みなさんが、それぞれのステージでさらなる輝きを放っていくのを心から願っています。

